

令和4年度人材委員会活動報告

1. 会議等の開催状況

- (1)令和4年6月23日(木) メール審議:総務委員会との合同企画案について
- (2)令和4年7月8日(金) 第1回人材委員会 オンライン会議(活動計画案等)
- (3)令和4年7月19日(火) メール審議:令和4年度活動計画案について
- (4)令和4年8月1日(月) 第2回人材委員会 オンライン会議(成果共有会等)
- (5)令和4年9月7日(水) メール審議:海外派遣事業の関連規則見直しについて
- (6)令和4年10月13日(木) メール審議:海外派遣事業の計画変更について
- (7)令和4年10月20日(木) メール審議:成果共有会の開催通知について
- (8)令和4年10月20日(木) メール審議:秋季理事会での活動報告案について
- (9)令和4年12月7日(水) メール審議:海外派遣事業の募集に関する補足事項等について
- (10)令和5年1月13日(金) メール審議:ビジョン2025の推進にかかる予算措置について
- (11)令和5年1月20日(金) メール審議:海外派遣事業の計画変更について
- (12)令和5年3月20日(月) メール審議:春季理事会での活動報告案について
- (13)令和5年3月20日(月) メール審議:地区協会助成事業について

2. 活動内容

(1)令和4年度事業計画の策定

以下を主な事項とする令和4年度事業計画を策定した。

- ・これからの国立大学図書館の職員に必要な専門性の素案提示のための調査・検討
- ・地区協会助成事業の効果的な成果共有方法の検討と実施
- ・海外派遣事業の関係規則類の見直し

(2)専門性の素案提示のための調査・検討について

過去に公表された人材に関する各種調査報告書を精査・総括し、今後の大学図書館職員の在り方について、提示方法などを含め検討することとなった。

また、会員館からの提案を受け、図書館学・図書館情報学の研究者と本テーマに関連する共同調査・研究を企画することとし、令和4年9月30日に第1回打合せを行った。

研究者チームからの研究計画を受け、ビジョン2025の推進にかかる予算を申請することを決定し、理事会での審議を経て令和5年2月14日付で措置された。令和5年3月13日には、人材委員会と研究者チームで企画内容に関する意見交換を行った。

(3) 地区協会助成事業の効果的な成果の共有方法について

令和 4 年 12 月 2 日に「地区協会助成事業成果共有会」をオンラインで開催した。全国 8 地区からの代表が現状と課題等をテーマに報告を行い、今後の地区助成事業の在り方を考える良いきっかけとすることができた。この会の資料及び動画は、令和 5 年 1 月 4 日に国立大学図書館協会ウェブサイトから公開された(動画は会員館限定で令和 5 年 12 月末まで)。

(4) コロナ禍における海外派遣事業のあり方について

海外派遣事業の関連規則類の見直しを行い、令和 4 年度の秋季理事会で改正案が承認され令和 5 年度の募集を開始した。

また、コロナ禍で渡航が延期となっていた派遣予定者との連絡調整を行い、琉球大学附属図書館から令和 4 年度中の渡航について計画書の再提出があった。これについて海外派遣者選考委員会としてメール審議を行い変更を承認したが、その後、渡航直前にも防疫期間の変更に伴い計画が変更されたため、再度検討を行い承認を行った。この渡航の成果については令和 5 年度の総会にて発表予定である。

(5) 総務委員会との合同企画について

ビジョン2025の重点領域2の達成に貢献するため、総務委員会と合同で「知の創出:新たな知を紡ぐ〈場〉の提供」に係る事例の収集及び発信に関する企画を立案・実施した。会員館へは令和 4 年 7 月 4 日に事例収集に関する依頼文書が発出され、担当チームにおける選考を経て、順次ウェブサイトから情報発信されている。

(6) 令和 4 年度国立大学図書館協会シンポジウムでの報告

令和 4 年 9 月 28 日に開催された標記シンポジウムにおいて、人材委員会の活動について報告を行った。

(7) 今後の活動について

- ・専門性に関する調査・検討を研究者チームとともに継続し、令和 5 年度中に成果共有を行う。
- ・海外派遣事業について、コロナ禍で渡航が延期となっている組・個人については引き続き情報交換を行い、本来の目的が遂行できるようサポートを行う。
- ・地区協会助成事業について、引き続き各地区の成果共有に努める。

3. 委員構成 (○:令和5年3月31日まで/●:令和5年4月1日から)

委員長:	大隅 典子		東北大学附属図書館長
委員:	小陳左和子	○	東北大学附属図書館事務部長
	佐藤 初美	●	東北大学附属図書館事務部長
	峯岸 由美	○	筑波大学学術情報部アカデミックサポート課主幹
	中村 陽	●	北見工業大学図書館情報図書課長 (兼)経営企画課大学連携室情報基盤係
	木下 直	○	東京海洋大学学術情報課長
	飯塚 亜子	●	電気通信大学学術国際部学術情報課長
	上野 友稔		電気通信大学学術国際部学術情報課学術情報サービス 係長(兼)IR 室員
	福井 啓介	○	岐阜大学図書館副館長・学術情報課長
	福井 啓介	●	東京海洋大学総務部学術情報課長
	奥村小百合	○	岡山大学附属図書館事務部長
	高野 恵子	●	岡山大学附属図書館事務部長
	兵藤 健志	○	九州大学附属図書館利用者サービス課参考調査係長
	大和田康代	●	筑波大学学術情報部情報企画課企画渉外係長
	事務局:	佐藤 初美	○
三角 太郎		●	東北大学附属図書館総務課長
檜原 啓一			東北大学附属図書館総務課専門員